

重点調査項目について（案）

1. 委員会配付資料

<重点調査項目（案）>

- ・三重県産品を売り込むための取組（連携）について
- ・三重県に多くの方を呼び込むための取組（連携）について
- ・三重県の物産や観光を売り込むための連携について
- ・ポスト御遷宮を見据えた戦略について
- ・三重県の魅力を発信する方策について
- ・三重県営業本部の取組について

2. 委員会での意見整理

（カテゴリー1：営業本部の取組）

- ・営業本部の取組について
- ・営業本部の取組はかなりしっかり見ていく必要が絶対ある
- ・三重の魅力全般の話。大まかに言うと営業戦略全体にかかってくる

（カテゴリー2：三重県産品の売り込み）

- ・三重県産の品物を売り込むための取組というか連携について
- ・三重県産品の売り込みでは、例えばフードイノベーション等との連携

（カテゴリー3：ポスト御遷宮）

- ・ポスト遷宮、20年に一度のご遷宮をやって、その後の持続的な戦略
- ・遷宮、熊野古道10周年があるので観光の部分を少し調査できないか
- ・観光と何かを組み合わせなければ、設置目的から少し外れてしまう

3. 項目案

- ①三重県営業本部の取組について
- ②三重県産品を売り込むための連携について
- ③ポスト御遷宮を見据えた三重の魅力発信について

参考資料 5／30 重点調査項目活動に関する意見等（抜粋）

「連携調査」なので、案としては、三重県産の品物を売り込むための取組というか連携についてと、もう一点、ポスト遷宮、20年に一度のご遷宮をやって、その後の持続的な戦略について調査させていただければと思う。

これ（当日配付資料）を元にした議論で良いかと思う。特に「営業本部の取組について」、という括り方をしてもらえると、部局横断的に調査をする特別委員会なので、ありがたいと思う。

営業本部の取組はかなりしっかり見ていく必要が絶対あると思う。

売り込むのも大事で、当然、費用対効果をきちんと見ていかないといけないということはあるが、観光面は、どれだけ来たかは非常に難しい話であるが、折角ご遷宮があり、年が明けると熊野古道10周年ということもあるので、観光の部分を少し調査できないかと。

特別委員会を設置するにあたっての話し合いの中でも、名称から雇用経済部との関連を強く考えてしまいがちだが、そうではなくて他のところの関わりが大事だという話の中で、三重県産品を売り込むというところでは、例えばブロードイノベーション等との連携を調査をしてはどうかという話も出ていた。

ポストご遷宮を見据えた戦略については、委員が観光と言われたが、観光だけに限ると、それは一つの委員会でできることになっていくので、何を含んでやればいいのかということを具体に、観光と何かを組み合わせなければ、設置目的から少し外れてしまうかと思う。

（※委員協議）

三重の魅力全般の話だと思う。観光も商品も、これから連携をどうするかも。そこらへんの切り口が、皆さん方が言われる、大まかに言うと営業戦略全体にかかるくるかな、という気がするので、一つ、視点の中で。